

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H19決算	H20決算	増減率
歳入	8,992,479	9,378,030	4.3
歳出	8,863,953	9,227,891	4.1
形式収支	128,526	150,139	-
実質収支	117,391	90,398	-
単年度収支	△ 28,408	△ 26,993	-
実質単年度収支	143,274	△ 17,857	-

②主な歳入・歳出(平成20年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	9,378	-	386	4.3
地方税	2,168	23.1	18	0.8
地方交付税	4,034	43.0	98	2.5
国庫支出金	331	3.5	227	219.8
地方債	990	10.6	127	14.7
うち臨財債	345	3.7	-	-
その他	1,855	19.8	-	-
うち繰入金	169	1.8	-	-
歳出	9,228	-	364	4.1
義務的経費	3,956	42.9	△ 123	△ 3.0
人件費	1,715	18.6	△ 72	△ 4.0
扶助費	700	7.6	△ 3	△ 0.5
公債費	1,541	16.7	△ 48	△ 3.0
投資的経費	1,046	11.3	-	-
普通建設事業費	1,046	11.3	243	30.2
うち補助	14	0.2	10	263.9
うち単独	994	10.8	233	30.6
その他の経費	4,226	45.8	-	-
うち繰出金	1,291	14.0	-	-

③主要指標(平成20年度)

<健全化判断基準>

実質赤字比率	- % (14.11)
連結実質赤字比率	- % (19.11)
実質公債費比率	17.0 % (25.0) [12.8]
将来負担比率	167.5 % (350.0) [95.7]

<普通会計に関する主な指標>

財政力指数(H19~21)	0.410 [0.786]
経常収支比率	89.7 % [90.8]
標準財政規模(H21年度)	7,024 百万円 [13,853]
地方債現在高(A)	12,411 百万円 [21,590]
債務負担行為支出予定額(B)	413 百万円 [2,833]
積立金現在高(C)	2,813 百万円 [4,425]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	10,011 百万円 [19,998]

※()は早期健全化基準, []は県平均値

④市町村税の状況(平成20年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	921,579 (38.5)	839,131 (38.7)	91.1
市町村民税・法人(構成比)	75,935 (3.2)	71,071 (3.3)	93.6
固定資産税(構成比)	1,180,633 (49.3)	1,049,020 (48.4)	88.9
市町村税合計(国保除く)	2,392,713	2,168,243	90.6

<公共施設整備状況>(平成20年度)

小学校	10 校	プール	2 か所
中学校	3 校	児童館	0 か所
幼稚園	3 園	老人福祉施設	3 か所
保育所	5 か所	病院・診療所	19 か所
図書館	1 か所	道路改良率	30.44 %
公営住宅	436 戸	道路舗装率	47.14 %
公民館等	5 か所	上水道等普及率	94.14 %
体育館	4 か所	排水等処理率	72.96 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
合併市町村幹線道路緊急整備事業	H17~H26	都市計画道路池ノ内・片山線 L=1,200m 町道三ツ塙線 L=720m 町道徳蔵倉見線 L=3,100m	1,900
城里町立常北中学校建設事業	H20~H23	基本設計 実施設計 学校建設工事	2,019
デマンド交通システム運行補助事業	H22	事前に登録・予約をした町民を対象に、町内全域へ送迎を行う城里デマンド交通「ふれあいタクシー」に対する運行補助	16
特例乳幼児・児童医療費助成(マル特)事業	H22	マル福対象外の乳幼児と中学校卒業までの生徒の医療費を助成する	29
グリーンツーリズム事業委託	H22	宿泊施設の利活用交流事業の公社への委託	17

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・行財政改革の推進と財政健全化
- ・少子高齢化社会への対応
- ・グリーンツーリズム施策の推進

<特色ある行政>

- ・特例乳幼児・児童医療費助成(マル特)事業
- ・次世代育成支援
- ・ふれあいの船事業
- ・デマンド交通システム運行